

むかわ町と北海道鵡川高等学校との連携事業

「地域×高校×大学連携事業」：当事業は、本学が鵡川高校、むかわ町と「高・大・地」の3つの組織で協定を結ぶ先進的な取り組みです。鵡川高校で行われる課題探究型学習「むかわ学」に学生がファシリテーターとして参加し、高校生との交流や対話を通し、提言発表会へのサポートを行うものです。（内閣府「関係人口創出・拡大のための中間支援モデル構築事業」に採択されています。）

本事業を通し、学生のファシリテーション能力や地域の現状理解度の向上、並びに課題解決能力や地域発展のためのアイデア提案力などの修得・向上を目指しています。

【教員発案型授業B】における授業がスタート

※鵡川高校、むかわ町との「高・大・地」連携事業

担当教員：小山 茂 教授

対象：地域共創学群全学生

開講曜日：毎週金曜日 初回：令和4年9月30日（金）4講時

場所：札幌大学8402教室



本連携事業については、今年7月に第1回交流会を開催し、8月にはむかわ町において開催された「むかわ合宿」を行い、全体的な取組みを進めているところです。各個別プログラムにおいても、高校生と学生の間において、遠隔ツールの活用をはじめ、実習等を含めた取組みを行うなど、課題探究学習「むかわ学」における取組みを学生がファシリテーターとなり進めています。当該取組みを次年度以降も継続するにあたり、今年度秋学期開講の「教員発案型授業B」において、以下のシラバス（授業計画を抜粋）に記載されている内容を踏まえ、むかわ町に関する知識を深めると共に、次年度以降の学生の取組みについて、一層の理解を深めることを目的に開講し、地域共創学群に所属する59名の学生が履修を行い取組みを進めています。当該授業には、むかわ町役場の職員の方もオブザーバーとして参加いただき、むかわ町役場等における独自のインターンシップ企画「サツダイ×ムカワ カレッジ2022」への取組みにも着手しています。

【むかわ町役場等での有償型インターンシップ】

サツダイ×ムカワ

カレッジ2022 受講生

事前登録開始！



- <お勧めする方>
- ◎公務員就職を目指している方
 - ◎地域での活動、就職をしてみたい方
 - ◎むかわ町出身でUターンを希望している方
 - ◎地方創生のリアルを体験したい方



札幌からJRなどで約1時間半のむかわ町。むかわ町で2週間～3か月、働ながら学びませんか。

通常のインターンシップと同様に、長期休暇を利用して集中的にむかわ町に滞在タイプ。大学生生活を送りながら、履修のない平日にむかわ町と札幌市を行き来する二層住居型。通勤タイプ。

教員発案型授業B講義スケジュール

日程	内容・講師
9/30(金)	「むかわ町」をフィールドに「地域課題」を学ぶ / HIT 五十嵐 智嘉子 氏
10/7(金)	実践例から学ぶ地域課題 / PrimaPinguino 原 大介 氏
10/14(金)	人口減少社会における地域課題 / HIT 五十嵐 智嘉子 氏、神谷 憲一 氏
10/21(金)	地域への入り方の第一歩 / PrimaPinguino 中島 淳 氏
10/28(金)	地域課題を強みに変える / PrimaPinguino 藤岡 慎二 氏
11/4(金)	むかわ竜・博物館 / 穂別博物館 館長 櫻井 和彦 氏
11/11(金)	こだわりの農家 / むかわ町観光協会長 小坂 幸司 氏
11/18(金)	町に根差したIT企業 / フラワーヒルズ 社長 山下 康 氏
11/25(金)	むかわ地域商社Mdino 代表取締役社長 遠藤 研二 氏
12/2(金)	首長（むかわ町長）からの課題提示 / 町長 竹中 喜之 氏
12/9(金)	むかわ町の地域課題解決案の検討①
12/16(金)	鵡川高校3年生提言発表会の視聴（ビデオ）
12/23(金)	むかわ町の地域課題解決案の検討②
1/13(金)	むかわ町と鵡川高校3年生との連携事業 / 北海道立鵡川高等学校 校長 三村 素道 氏
1/27(金)	まとめ・発表

